

2009年7月1日発行

# エコ・リサ通信

## 第67号

特定非営利活動法人 埼玉エコ・リサイクル連絡会広報

～廃棄物処理法等の沿革、現状、今後～

### 廃棄物に関する 法制度見直しの動向

～廃棄物政策の変遷～

09.05.23 エコ・リサ総会記念講演 報告



ソニックシティ 705号室  
午後3時～4時30分

関東地方環境事務所  
廃棄物・リサイクル対策課 課長 坂口芳輝氏

#### 廃棄物処理法の改正経緯

##### ポイント

廃棄物処理政策は、伝染病の蔓延を防ぐなど、公衆衛生の向上、生活環境の保全の目的に加え、ごみ捨て場が不足することに対し、1990年代以降、循環型社会を形成するため3Rの推進をも含めた政策に舵取り。また、不法投棄や産業廃棄物問題が社会問題化し、適正処理の徹底や廃棄物由来の環境被害の防止が急務。このため、各種リサイクル法等の制定と相まって、H9年、12年、15～18年に廃棄物処理法を改正。

#### H9年廃棄物処理法改正では、

産業廃棄物の排出量増大に伴う、不法投棄の増加、処分場の新規立地件数の減少、施設設置をめぐる地域紛争の激化など、産業廃棄物をめぐる悪循環が背景にあった。

##### ○減量化・リサイクルの推進

多量排出事業者の処理計画を義務付け・再生利用認定制度の創設など

##### ○処理に関する信頼性・安全性向上

施設設置手続きの明確化・最終処分場の維持管理積立金制度導入など

##### ○不法投棄対策

マニフェスト制度を全産廃を対象に拡充・罰則強化(50万円・懲役6ヶ月を1000万円・懲役3年・法人1億円に)など

#### H12年廃棄物処理法改正では、

今でも、産廃施設の深刻な容量の逼迫、住民の不信感から設置に対する反対運動が多発、設置・運営が非常に困難であることは続いており、悪質な不法投棄の増大と、原状回復が技術的に困難な状況、暴力団介入の実態が法改正の背景に。

##### ○廃棄物減量化推進

国の基本方針を策定・都道府県の処理計画の創設・多量排出事業者の処理計画の提出を義務付け

##### ○排出事業者責任の強化

不適正処分に関する支障の除去等の措置命令の強化(元の排出事業者がマニフェストでわかる)など

## H15・16・17・18年廃棄物処理法改正では、

H15年 更なる不適正処理への対応

○不法投棄の未然防止等の措置

疑い物に係る立ち入り検査・未遂材の創設・特に悪質な業者の取り消しの義務化など

H16年 処分場跡地のリスクやごみ固形化燃料施設における死傷事故など深刻な事案への対応

○廃棄物処理施設を巡る問題の解決

○罰則強化による不法投棄の撲滅

H17年 マニフェストの不正行為・中国への廃プラ輸出による外交通商問題への対応

○マニフェスト違反に公表・命令措置の罰則強化、無確認輸出に係る未遂罪及び予備罪を創設など

H18年 建設解体に伴うアスベスト廃棄物の大量発生に対応

○アスベスト廃棄物の高度な技術による無害化処理の促進・誘導のための国の認定制度創設

法改正した後の発覚で不法投棄件数のピークは H10年と H14年、その後は減少。

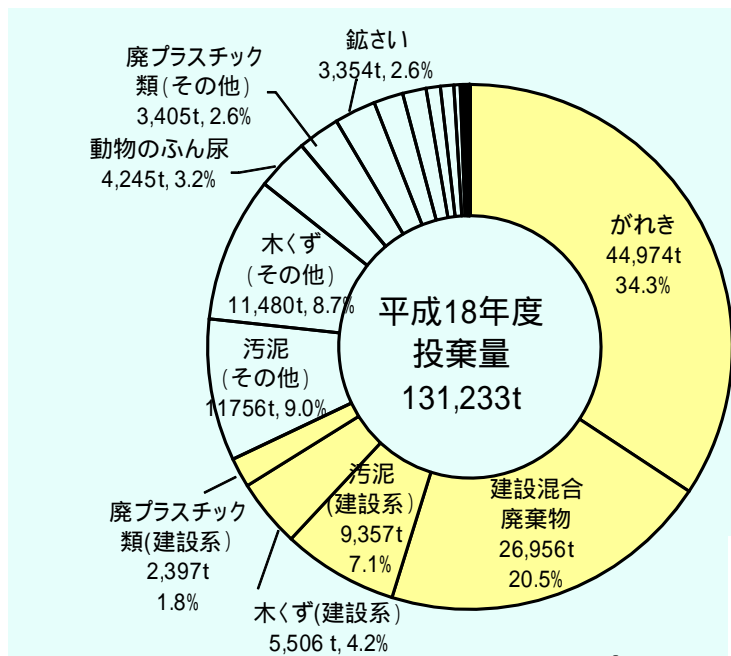
最終処分量は、1996年を100として2003年には3割減。2010年には、6割減を目指している。

国際市場における鉄スクラップの価格が安値になると、お金を支払わないと国外に持って行ってもらえなくなり、不法投棄の増加が懸念される。今後は、価値変動に対応できる仕組みが必要。

国際的な循環型社会構築に当たって、優れた技術で他国ではリサイクルできないレアメタルなどの有効活用を進める。

### 今後検討すべき論点

- (1) 下請け孫受けまで排出事業者責任の強化・徹底
- (2) 優良性評価制度の拡充など、業許可制度の整備と優良化の推進
- (3) 住民不安への配慮など施設許可制度の整備/最終処分場対策
- (4) 未然防止など不法投棄対策の強化・徹底



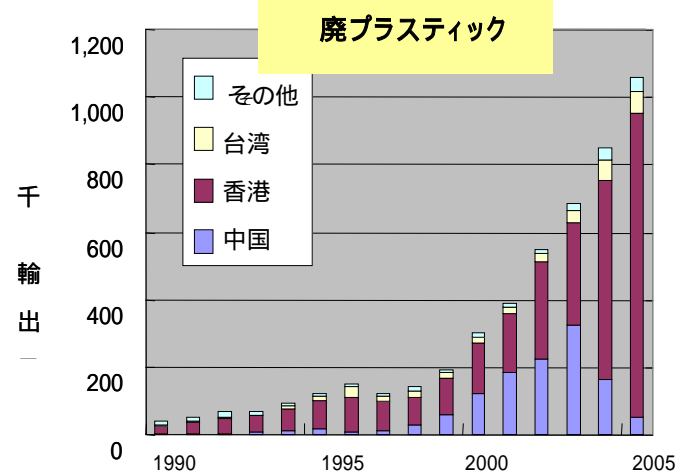
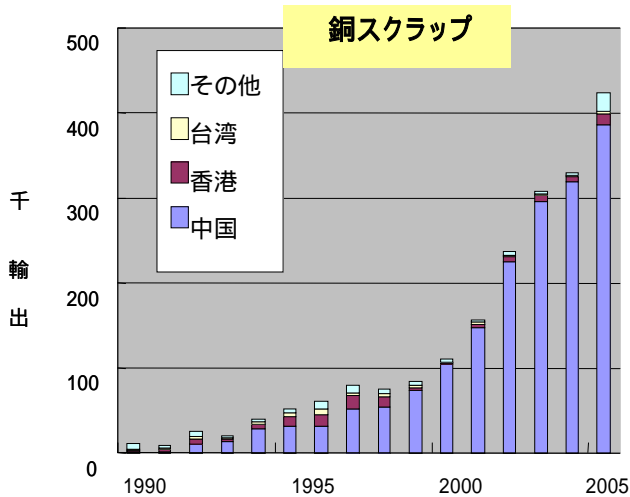
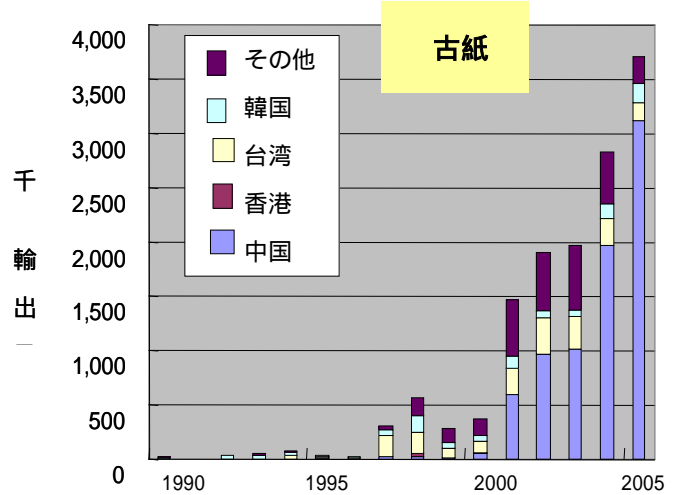
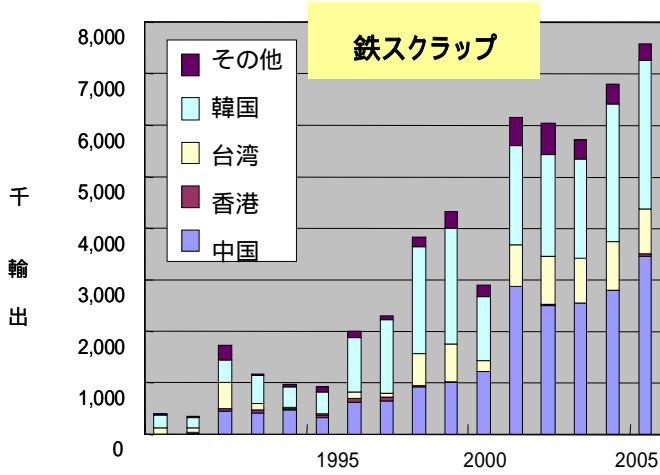
### H18年度不法投棄種類内訳

建設以外廃棄物計  
42,044t (32.0%)

建設廃棄物計  
89,190t (68.0%)

投棄件数・投棄量ともに建設廃棄物が多く、全体の約7割を占めている。

## 国際的な循環資源等の状況



## 各種リサイクル法の動向

出典：財務省貿易統計

### 容器包装リサイクル法施行後の成果

リサイクル率は、H7：9.8%から H18：19.6%と大幅に向上。

### H18 年度改訂容器包装リサイクル法のポイント

#### 事業者の排出抑制促進のための措置

- 容器包装を多く用いる小売業者に対し、目標設定や有償化などの判断基準を示して、排出抑制の取組みを求める。
- 容器包装を年間 50 トン以上用いる多量利用事業者に使用量や取組み実績を国に報告する事を義務付け。
- 質の高い分別収集・再商品化の推進として、事業者が市町村に資金を拠出する仕組みの創設など。

### 各種リサイクル法の成果

年間最終処分量がほぼ半減して最終処分場の残余年数も大幅改善し、H17 年の残余年数 14.8 年となっている。

### 家電リサイクル制度の評価・検討について

成果としては、年間排出量の 73%にあたる 1162 万台もの排出家電をメーカーが再商品化、再商品化法定義務率 50～60%を大幅に越えた 74%を達成しつつ推移している。家電の試用期間が全体的に長期化傾向に。

課題として、再商品化費用の透明化が確保されておらず、また、メーカーが定める料金は一律で高止まり。家電不法投棄は、施行前より多い。

# 特定非営利活動法人埼玉エコ・リサイクル連絡会 第5期通常社員総会 報告

日時 平成21年5月23日(土)午後1時30分から午後3時00分

場所 さいたま市大宮区桜木町1-7-5大宮ソニックシティビル705

18年前、県民が青年会議所広域まちづくり委員会などと協力しながら、ごみ問題について意見発表を県主催で県民活動センターにて行なった事がエコ・リサ設立のきっかけとなったと会長からの挨拶がありました。

今年度は、交流集会開催やデータバンク事業の運営など県との協力関係、活動費捻出など厳しい課題が見込まれる総会となりました。

社員総数 115名

出席社員数 90名(内訳 本人出席 21名、書面表決者69名)

## 08年度活動報告

エコ・リサ交流集会他、研修見学会・講演会の活発な開催、ホームページの充実、JICA研修の受け入れ、県主催のイベント参加、JCイベントへの協力など他団体との交流などを行った。

## 09年度役員選任

理事	石川 恵 輪(再任)	理事	大前 万寿美(再任)	理事	齊藤 勉(再任)
理事	神山 憲 秀(再任)	理事	清水 守(再任)	理事	園田 真見子(再任)
理事	高木 康 夫(再任)	理事	高橋 茂 仁(再任)	理事	土淵 昭(再任)
理事	原田 史(再任)	理事	宮田 尚 美(再任)	監事	島田 憲 一(再任)
監事	平田 繁(再任)				

## 09年度活動計画

各委員会の調査研究活動の充実、エコ・リサ交流集会の新たな展開、研修見学会・学習会の充実、他団体との交流など、さらに廃棄物をめぐる課題解決に取り組む。

## 資源循環推進課コーナー

埼玉県では循環型社会の構築に向けて、レジ袋の削減に取り組んでいます。昨年9月22日にはスーパーマーケット等の事業者と市民団体との三者で『埼玉県におけるマイバッグ持参運動とレジ袋削減運動の取組に関する協定』を締結しました。

このたび、協定参加事業者のイオンリテール株式会社は、同協定に基づき、レジ袋の無料配布を中止する店舗を平成21年6月1日から県内のジャスコ全店に拡大しました。

また、イオンリテール株式会社では、有料化したレジ袋の収益の一部を同協定の趣旨に沿って「彩の国みどりの基金」に寄附する意向です。

県では、県民の皆様にごこうした取組への理解を深めていただくなど、市町村と協力して、レジ袋削減の取組を積極的に支援していきます。

県内ジャスコ全店(10店舗)

- ・ジャスコ人間店
- ・ジャスコ浦和美園店
- ・ジャスコ大宮店
- ・ジャスコ北戸田店
- ・ジャスコ羽生店
- ・ジャスコ八潮南店
- ・ジャスコ与野店
- ・ジャスコ川口店
- ・ジャスコ川口前川店
- ・ジャスコレイクタウン店



コバトンも参加して協力キャンペーン



公園で、団地でつくろう！

## 落葉堆肥・腐葉土づくり

### なんでも回収ネット方式

省力的な腐葉土づくりの方法を研究し、

あみだしました！

切り返しがラクなので、ぜひ、おすすめ！

園田真見子(埼玉エコ・リサイクル連絡会 資源循環委員会)

志木市ニュータウンには、特に木が多く、秋には落葉がたくさん出ます。そのほとんどは、可燃ごみに出されていました。

約3300世帯の団地は8街区に分かれて、それぞれに管理組合がありますが、いくつかの管理組合で、腐葉土づくりにとりくみ、できた腐葉土を植栽に施しています。

中央式番街の管理組合では、6年前に木枠を設置し、腐葉土作りをスタートしましたが、臭いの問題解決のため米ヌカの使用をやめ、代わりに完熟堆肥を使うこととし、また、高齢になっても作業がしやすい方法「なんでも回収ネット方式」を考え出しました。



ごみ集積所の隣の木立の中に木枠がある  
作業のとき、前は一段ずつはずせるようになっている

落葉の季節になったら落葉はネット袋(なんでも回収ネット:ホームセンターで約300円)に入れて保管しておきます。保管場所は、目に付かない団地の内部の木立ちの中などがよい。

100×120センチ

木枠(囲い)の設置場所を平らにしておきます。傾斜があると水が一方方向のみに流れるので、底にコンクリートは敷きません。



底の土の上に通気のためにブロックをスノコ状に15センチ前後スキマを開けて、敷いて置きます。底の部分の水はけと通気のため。

12月中旬積み込みの日に、落葉の入ったネット袋に発酵促進剤(タネ土)となる堆肥を混ぜます。

志木市のこの団地では、(株)大村商事の「土がよくなる堆肥」

(剪定枝チップと学校給食残菜の堆肥)を使っています。サラサラで臭いがなく、バクテリアはいっぱい詰まっているので、気温が上がれば発酵が進み順調に堆肥化できます。

袋に入った落葉に、堆肥 1リットルから 2リットルを入れ、軍手かゴム手袋をして、両手でガサガサと混ぜ込みます。口ひもは解きやすさを考えて、結んでおきます。そして、水をかけながら積み込みます。ときどき踏みつけます。木枠いっぱいになったら、一番上にビニールシートをかぶせ、風で飛ばないように石やレンガで押さえておきます。シートの色も、周りの風景に溶け込む色を選びます。



すぐそばに住宅があるときは、必要な配慮です。

囲いに入りきれなかったネット袋は林の中に保管しておきます。囲いに積み込んだ落葉ネットは一ヶ月すると、へこんできます。上のスペースが空いてきますので、さらに、落葉を同じようにして積み込みます。ここでは、木枠にこの「なんでも回収ネット袋」に70袋積み込みます。

外気温が上がる 4月下旬までそのままにしておきます。

4月下旬に第1回の切り返しを行います。木枠から袋ごと全部出して軽くゆすり、ひっくりかえして再度積み込みます。水をかけます。ネット袋に入っているので作業がラク。

10月末までに5～6回切り返しをします。6月になると、袋の中に手を入れると発酵熱が感じられます。

これで、11月上旬には黒っぽい熟成した腐葉土ができます。好気性微生物による発酵・分解が順調にすすみ、カサはすっかり減ります。

11月下旬までに団地内の植栽(灌木周り)の土にすき込み、木枠をカラにし、内側を乾燥させ、この時にしか出来ない防腐塗装を施し、新しい落葉の積み込みとなります。



木が多いこの街区では、これでも落葉すべては、利用しきれません。

本来、落葉は、落ちた木の下で、自然に分解されて土の養分になるはずのものです。

そこで、街区の一部で、木立の中の目立たない所に落ち葉を掃き寄せて盛り、風で飛ばないように、緑のネットで押さえ、さらに、植木鉢やプランターで不用になった土を集めて押さえにし、土に返しています。土になるまでに2年はかかります。

この「鉢の土捨て場」は、街区の中のごみ集積所のそばに8箇所あります。



これらで、相当量の落葉を焼却させずに、団地の土を豊かにするために、活かしています。

ネット袋は、何回もくり返し使えるので、100袋以上のごみのポリ袋の削減もできています。

尚、木枠は、通気があり、好気性発酵させるのに向いていますが、長期間の湿気や蟻に食われて傷んでいきますので、対策を施しています。6年目となる今年は傷んでいない木材は残し、下方の傷んだ木材は新しいものに取り替え、建て直しました。

# エコアクション2009

2009年4月25日(土)会場：ホテルプリランテ武蔵野

主催：埼玉中央青年会議所

市民一人ひとりに今の地球を知ってもらおう事で、環境保護を考える仲間を増やし、地球を我が家と思える愛着を持って貰う事を考えて「こども環境クイズ選手権(集まれエコ博士!)」と「空から学ぶ環境問題~特別講演~(石原良純氏)」の2部構成でエコアクション2009が開催されました。

クイズ選手権には32組(小学校3年~6年の86名)が参加、3人一組になり予選会のスタートです、大型スクリーンに映し出された問題に × で答え会場を右へ左へ!

決勝戦に残った6チームは回答書き問題へ、学校での環境学習の成果!予習の成果!からか回答率は高かったようです。総来場者数231人の会場は熱気が溢れていました。

JC  
コーナ  
ー



## 第10回春のこどもフェスタ

2009年4月26日(日)主催：草加青年会議所 子どもフェスタ実行委員会

テーマは「アクアパーク」~みんな集まれ環境広場~

普段蛇口をひねればあたり前のように存在している、「水」の存在をあらためて認識してもらうために様々な形で水を表現し、水のありがたさ、水をきれいにしなくてはならない重要性を考え、河川の状況や普段の水の使い方を考え直すとともに、自然環境の保護を一人ひとりが実践していくきっかけにと「春のこどもフェア」が開催されました。

綾瀬川左岸広場ではブースとステージイベントが、松原遊歩道ではフリーマーケットが行なわれ、エコ・リサも手づくり石けん(エスケー石鹸協力)でブース参加しました。200個用意した石けんも2時間半で終了!関心の高さが伺えました。



### ペットボトルキャップのリサイクル 始めました

蓮田白岡環境センターの取り組み

今まで焼却処理していたものをリサイクルするために、蓮田市及び白岡町の小学校・中学校・高校を対象に、ペットボトルのキャップを集めて園芸用のプランターにリサイクルしています。昨年一年間で約100万個が集まり、それらがプランターに生まれ変わりました。

子供達へのリサイクルの啓発活動として取り組んでいます。小中学校でキャップを収集してもらい、10kg集めることに、キャップのリサイクル品として「プランター」1個をプレゼントしています。昨年は、

130万個集まり、基本的に集まったキャップは有価で売却しています。昨年は、3.27tを1kg38円で売却、収益は124,160円でした。別の350kgをプレゼント用として、越谷工芸に加工代金として1個483円で1000個依頼、環境センターの支出は、483,000円でした。プランターの素材は、製品であるプランターの堅さ調整のために、キャップ(PP)25%とペットボトル(PET)75%のブレンドしたものです。

TOKYO GAS <http://www.tokyo-gas.co.jp/area/saitama/> ウエス屋 <http://www.uesuya.com/>  
 ゴトグループ <http://www.510goto.co.jp/index.htm> (株)ショーマン <http://www.shomon.co.jp/>  
 産廃上手 <http://www.ntt-me.co.jp/sanpai-jaws/>  
 彩の国リサイクルデータバンク <http://www.fuyo-hin.com/>  
 (株)読売旅行春日部営業所：春日部市 <http://www.yomiuri-ryokou.co.jp/>  
 税理士法人 T&M ソリューション：草加市 <http://www.kaikai-home.com/tandm/>  
 (株)珍来総本店 [http://www.chinrai.co.jp/chinrai\\_main.html](http://www.chinrai.co.jp/chinrai_main.html)  
 パレットモール HOP100 彩 <http://www.hop100.com/> タウンナビ埼玉 <http://www.townnavi.info/saitama/>  
 (社)日本青年会議所 関東地区埼玉ブロック協議会 <http://necco.info/> 順不同 ご支援ありがとうございます。

\*\*\*エコ・リサ会員の方にエコ・リサ通信の今後の配信方法についてのごお願い\*\*\*  
 事務作業、省コストの点からmail配信への移行をすすめております。  
 メール配信希望の方は [ecorisa-npo@fuyo-hin.com](mailto:ecorisa-npo@fuyo-hin.com) まで「エコ・リサ通信mail配信希望」として氏名・アドレスの連絡をお願いします。

## エコ・リサ 入会のご案内

NPO法人埼玉エコ・リサイクル連絡会は、幅広い環境保全型のリサイクル活動を、市民団体だけでなく、製造・流通・再生資源などの事業者、各種団体・個人が参加し、県や市町村行政とも、ネットワークを創ってすすめています。

- 会費(年間) 個人会員 3,000円
- 団体会員 5,000円
- 賛助会員 10,000円 (1口)
- 協賛バナー登録 50,000円 (年間)

### \*振込み先・会費納入の際のご注意

郵便振替口座番号 00110-7-764571  
 加入者名 NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会  
 埼玉りそな銀行 大宮支店 普通 5392559  
 名義 特定非営利活動法人 埼玉エコ・リサイクル連絡会

郵便振替で入金される方は、お手数ですが  
 通信欄に新規会員あるいは 会員  
 年度分と明記の上、お振り込みをお願い  
 いたします。(事務局)

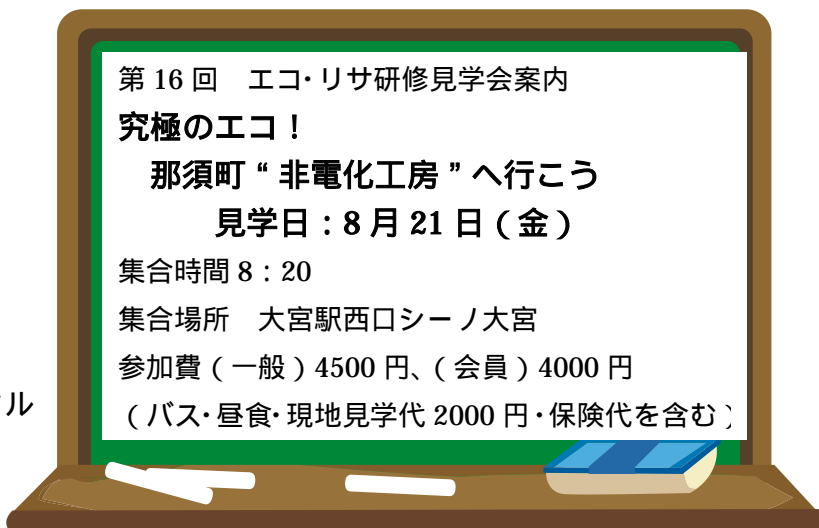
## 事務所のご案内

〒330-0846

さいたま市大宮区大門町3-205新井ビル303号

(事務員は常駐しておりません、お問合せはFAX・メールをお願いします。)

FAX 048-642-6163 mail: [ecorisa-npo@fuyo-hin.com](mailto:ecorisa-npo@fuyo-hin.com)



## 編集後記

ホームページにも情報を掲載していますので、是非ご覧下さい。大前 <http://www.townnavi.info/eco-risa/>